

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岡崎市	代表者名	中根 康浩		
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0564-23-7096		
担当者役職	主任主査	担当者氏名	水越 佑一朗	連絡先E-mail	*****
住所	444-8601 愛知県岡崎市十王町二丁目9番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体職員としての経験・視点が豊富で、受講者である職員と同じ目線で説明していただいた。受講者にとってもより身近な事項としてとらえて研修を受講することができたため。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年6月30日	講演(実地)	有	令和5年5月15日	631
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年7月11日	講演（実地）	9時15分	15時45分	60
				活動時間（分）	330
3-2. 派遣場所	会場名	岡崎市役所	最寄駅	名鉄 東岡崎駅	
	所在地	愛知県岡崎市十王町二丁目9番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	各部署の副課長級職員	94 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	デジタル人材の育成に向けて研修等の取組を進めているが、DXの必要性や国のデジタル化施策を始めとした社会情勢等を学ぶ研修等を通じて、職員の意識付けはある程度進んできたと思われるものの、DXの推進において重要な事項の一つであるデータ利活用については、何から手を付ければ良いのか分からないのが実情である。今回の支援を本市のデータ利活用に関する取組推進のきっかけにしたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データ利活用の重要性や必要性、利活用の手法や事例についての理解を深め、業務改善や市民サービスの向上にデータを積極的に活用していく職員の意識や庁内の機運の醸成が高まること。	

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「自治体DX推進におけるデータ活用・EBPMの必要性について」として2時間程度の講演を午前・午後の2回に分けて各部署の副課長級職員向けに実施していただいた。 講演ではデータに基づく政策立案の重要性、データ活用の前提となるデータ取得が可能となるような業務改善・デジタル技術の活用の推進の必要性等を、姫路市での行政情報分析基盤の活用事例等も交えながら説明していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	データに基づく政策立案の重要性、将来のデータ活用を見越したデータが蓄積できるような業務手順の構築やデジタル技術の活用などについて、職員が考えるきっかけづくりとして良い研修となった。 データ利活用に向けて取り組むべきアクションについても具体的に説明いただけたので、行動に移すための指針ともなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	今回の講演資料データ	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演だけでは具体的なデータ活用のイメージがわきにくい職員もいたため、DX推進部門等がサポートしながらデータ利活用を推進していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演後のアンケートにおいて、「自部署の業務でデータの利活用を進めてみたいと感じたか」という問いには8割を超える職員が「活用してみたい」と回答し、具体的な活用イメージを持っている職員も見受けられた。講演を通じてデータ利活用に対する職員の意識向上を感じた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員のデジタルリテラシーが向上し、デジタル技術を活用した業務改善や市民サービス向上に向けた取組を推進できる。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

